

第4次福岡市食育推進計画（案） 市民意見（パブリック・コメント）一覧

意見提出者数 15人（個人14名、1団体）

意見の件数 27件

意見番号	分類	意見要旨	対応区分	意見に対する考え方
1	学校	学校からの食育だよりで「完食が良い事」である表現は見るが「食べられる量は人それぞれ」である表現を見た事がない。 ○給食にかけられる時間は決まっている事 ○その時間の中でお腹に入る量は一樣ではない事 ○味覚もそれぞれで、味覚過敏の子供も存在している事 これらの事情も周知した方が良いのではないか。	その他	ご意見ありがとうございます。 今回いただいたご意見につきましては、今後の学校における食の指導・啓発の際の参考にさせていただきます。
2	取組	オンライン環境について、やり方が全くわからない。わかりやすく教えてほしい。	その他	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見を参考とさせていただきます、計画を推進してまいります。
3	取組	超高齢化社会を迎える今、アナログ人間もたくさんいる。行政は、そういう人にも目を向け対応してほしい。フェイスtoフェイスは人間の基本。対策を講じながら生活ができるようにしてほしい。	その他	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見を参考とさせていただきます、計画を推進してまいります。
4	高齢期	家族で食卓を囲む機会のない高齢者に共食の楽しみをもってほしいと思う。	その他	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見を参考とさせていただきます、計画を推進してまいります。
5	学校	地産地消・旬産地消を大切にし、西区の農産物を積極的に地域での販売（スーパー、小売店）または学校給食などに利用してほしい。 玄界灘で採れる高級魚の鯛をつかった給食などを子供たちに食べてもらいたい。	その他	ご意見ありがとうございます。 令和2年度及び令和3年度の小中学校の学校給食において、鯛の切り身を使用するなど、季節の食材や地元の食材を取り入れた学校給食の献立を作成しております。 今後も市内産農畜産物や水産物の学校給食への使用など、地産地消を推進してまいります。
6	学校	味覚教育の大切さ、栄養等の教育をする先生を増やして下さい。	その他	ご意見ありがとうございます。 今回いただいたご意見につきましては、今後の学校における食育推進施策の参考にさせていただきます。
7	学校	食育に関し、義務教育のカリキュラムの中に入れることをお願いしたい。年に数時間でいいので、規定カリキュラムの中に授業時間の確保をお願いする。	その他	ご意見ありがとうございます。 学校では、学校ごとに作成する「食に関する指導の全体計画」に基づき、給食時間のほか、社会科や家庭科などの教科等の時間においても栄養教諭と担任等が連携し、通常の授業と一体に、食に関する様々な指導・啓発を行っております。 今後も学校における食育の充実を図ってまいります。
8	取組	食育は妊娠されたお母さんからすでに始まっているので、母親の食事の胎児への影響等を学ぶ機会があるとよい。	その他	ご意見ありがとうございます。 母子健康手帳と一緒に配布する副読本に、妊産婦の食事に関する留意点などを記載しております。 また、区保健福祉センター等で母子健康手帳交付時やマタニティスクール（相談）等の機会に、母親の食事の重要性について、引き続き情報提供等を行ってまいります。

意見番号	分類	意見要旨	対応区分	意見に対する考え方
9	取組	保育園や小中学校について、昨今の子どもたちは口にしてはいるあらゆる生き物への意識が低く、「生と死」から離れた生活をしているからだと考えている。 命を育むところから、自然やあらゆる命の恩恵を受けて生かされていること、「食べることは生きること」という根本的なところを学ぶ機会を増やしてほしい。	その他	ご意見ありがとうございます。 保育所における食育については、健康な生活の基本としての「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培うことを目標としております。 また、学校では、道徳教育や環境教育等とも一体的に食育を進め、命の尊さや自然を大切にすることを心がけております。 今後も保育所及び学校における食育の充実を図ってまいります。
10	学校	・給食の現状はあまりよく知らないが、オーガニックであること ・お米味噌汁中心の給食であること ・添加物の排除 これは大事だと思っている。 ・週2回パン食はやめてほしい。米が主食文化を取り戻す必要がある。 ・輸入物の品を食べなければ良い。 ・手に入らない食材は別の食材に替え、食材が手に入る環境作りを農家にも提供する事が必要だと思う。 ・自国に目を向け、柔軟に対応できる給食作りが良いのではないかと。 ・小学校、中学校の保護者へアンケートとるなど、オーガニック給食の実現について意見を聞くことも大切だと思う。	その他	ご意見ありがとうございます。 今回いただいたご意見につきましては、今後の学校給食運営の参考にさせていただきます。
11	乳幼児期	排便のことが取り組まれていないので、乳幼児期の調査などしてほしい。	その他	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見を参考として食育を推進してまいります。
12	学校	福岡市の学校給食について、パンに用いる小麦粉や大豆製品の材料の大豆、なたね油の材料のなたねが輸入品であり、ポストハーベストやGMOの物であることがとても気になる。安全性が確認されていない材料は使用しないようにしてほしい。	その他	ご意見ありがとうございます。 学校給食用の食材料は、遺伝子組み換え食品は使用しないなど、福岡市で定めた物資納品規格に基づき調達しており、使用する前には検査をするなど、安全・安心な給食の提供に努めております。
13	基本目標	「基本目標（Ⅰ）食を通じた健康づくりをすすめましょう」の「生活習慣病の予防」を生活習慣病に限定せず、「病気や免疫力の低下の予防」等にしてほしい。	原案どおり	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見につきましては、下記により原案のとおりとさせていただきます。 人生100年時代に向けて、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸につながる食育の推進は大変重要です。さまざまな病気の中でも、生活習慣病は、日頃の生活習慣を改善することで、その予防や改善に効果が期待できるとされております。引き続き、食を通じた健康づくりの一環として、生活習慣病の予防に取り組んでまいります。
14	基本目標	「基本目標（Ⅳ）環境に優しい食生活を送りましょう」の「環境と調和のとれた食料生産」を「有機もしくは化学肥料、化学農薬、除草剤、ゲノム編集、遺伝子組換え（GMO）を減らした食料生産」という表現にしてほしい。	原案どおり	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見につきましては、下記により原案のとおりとさせていただきます。 基本目標のひとつに掲げている「環境に優しい食生活を送りましょう」につきましては、食に関する人間の活動による環境負荷が自然の回復力の範囲内に収まり、食と環境が調和し、持続可能なものとなる必要があるとの認識のもと、広義的かつ総論的な観点で設定しております。

意見番号	分類	意見要旨	対応区分	意見に対する考え方
15	ライフステージ	(3)学齢期、(4)思春期にも、(5)青年期にある「次世代を育てる」ための食育の知識と実践を入れてください。	原案どおり	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見につきましては、下記により原案のとおりとさせていただきます。 食育に関する課題や推進における役割について、それぞれのライフステージで特に大切にしたい取組みを整理し、目指す姿として設定しております。 いただいたご意見を参考とさせていただきます、計画を推進してまいります。
16	取組	「環境に優しい食生活を送りましょう」の具体的な取組例の中に、「有機食材を活用することの推進・啓発」を入れてください。	原案どおり	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見につきましては、今後の施策推進の参考とさせていただきます。
17	基本目標	前回の食育推進計画に新たな基本目標である「環境に優しい食生活を送りましょう」を加えたことはとても素晴らしい目標だと思う。	その他	本計画案にご賛同いただきありがとうございます。 いただいたご意見を参考とさせていただきます、計画を推進してまいります。
18	現状と課題	「環境に配慮した食生活を送っている」について、市民における意識は食品ロス防止対策にしか観点がなく気がなる。	その他	ご意見ありがとうございます。 「環境に配慮した食生活を送っている」につきましては、食品ロスをはじめ環境に配慮した食品選択などの消費行動の視点も含んだものとなっております。 いただいたご意見を参考とさせていただきます、計画を推進してまいります。
19	現状と課題	「食の安全に関する正しい知識」という箇所は主に食品の取り扱いについてばかりで、食品添加物などの認識が足りてないことが伺われる。	その他	ご意見ありがとうございます。 食品添加物に対する正しい知識の普及啓発につきましては、引き続き、取組みを行ってまいります。 いただいたご意見を参考とさせていただきます、計画を推進してまいります。
20	現状と課題	朝食抜きを常時課題として達成していないという点について、これから飽食の時代から国家の自給率などを考慮しても食糧危機が来る可能性が否めない状況からも1日3食を健康とするべき事に重きを置いていることが気になる。	その他	ご意見ありがとうございます。 朝食を毎日食べること、また、主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べることは、栄養バランスに配慮した食生活や基本的な生活習慣を身につける観点から非常に重要と考えており、引き続き取組みを行ってまいります。 いただいたご意見を参考とさせていただきます、計画を推進してまいります。
21	学校	学校給食を通じて地産地消、市内産農産物利用割合を増やそうとしているところは、とても良い計画だと思う。	その他	ご意見ありがとうございます。 学校給食に地元の食材を使用することは、子どもたちが郷土に関心を寄せる心を育むなど、様々な教育効果があると考えており、今後も学校給食では地産地消を推進してまいります。
22	その他	福岡市食育推進計画というネーミングが悪い。	その他	ご意見として承ります。
23	現状と課題	よく噛んで食べている人の割合について、数値だけでなく、よく噛むことの重要性についての記載があるとよい。	記載あり	ご意見ありがとうございます。 よく噛むことの重要性につきましては、P33に記載しており、引き続き、啓発に努めてまいります。 いただいたご意見を参考とさせていただきます、計画を推進してまいります。
24	現状と課題	福岡市県産ものを利用するのは無理があるので、近隣ローカルの考えを入れるべき。	原案どおり	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見を参考とさせていただきます、計画を推進してまいります。

意見番号	分類	意見要旨	対応区分	意見に対する考え方
25	取組	地産地消、食品ロス、野菜摂取の大改善策を提案する。 ローカル産の野菜で“野菜ジュース”を開発し、学校給食、病院、老人施設、市民全体で消費を促進する。廃棄される規格の野菜や不揃いのものを使うとよい。糖・塩・添加物に気をつければ健康的に大量に消費できる。	その他	ご意見として承ります。
26	具体的な目標値	<p>・「食を通じた健康づくりをすすめましょう」の視点に以下を追記してほしい。</p> <p>■食の安全に対する情報提供 学校給食における添加物や残留農薬の検査体制を確保し検査結果の情報提供に努めていただきたい。</p> <p>■給食に減農薬・無農薬の利用割合を増やす 生産者とのつながりを感じることは大きな食育の要素といえるが、それに加え、農薬の使用を抑えた減農薬・無農薬食材の利用促進を並行して行っていただきたい。</p> <p>■給食におけるパン食を減らし米飯の割合を増やす 学校給食において国内生産者を買値を支え、未来を支える子どもたちの食生活の安全確保する持続的なシステムの構築のため、予算を増加するよう要望する</p>	原案どおり	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>学校給食用の食材料は、使用前には検査をするなど、安全・安心な給食の提供に努めております。</p> <p>今回いただいたご意見につきましては、今後の学校給食運営の参考にさせていただきます。</p>
27	取組	食育の学びの場を子どもだけでなく、親にも提供していただける機会を増やしてほしい。	その他	<p>保育所においては、離乳食の相談など、食育の観点から保護者への様々な子育て支援を行っております。</p> <p>また、保健福祉センター等での乳幼児健康診査や、公民館等で行う母子巡回健康相談などにおいて、栄養士等が食事面のアドバイスを行うほか、産後ケア事業において、産婦の栄養や離乳食に関する相談に応じております。</p> <p>学校では、児童生徒の保護者に対しても食育だより等を通じて、食に関する正しい知識の普及啓発に努めております。</p> <p>いただいたご意見を参考として、今後も様々な機会を通じた食の情報発信に取り組んでまいります。</p>